

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 秘書一般事務費
項	1. 総務管理費	中事業	
目	1. 一般管理費	担当所属	秘書課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
経常	単独	通常	0	0	4,036	実施計画		平成28年度	-
								平成29年度	-
								平成30年度	-
								平成31年度	-
								令和2年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		23,243

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							23,243

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 市長、副市長の秘書事務を行うとともに、市政の発展等に顕著な功労のあった者等の表彰を行う。</p>	<p>(事業の目的) 市長、副市長が滞りなく公務に従事できるよう日程管理等を行うことにより、適正な市政運営に資します。また、市政の発展等に顕著な功労のあった者等を称え、表彰することにより、さらなる市政発展に資します。</p>	<p>(事業の効果) 市長、副市長の出張等に伴う諸事務(日程調整や交際費の支出等)を適正に処理し、市長、副市長がより効率的に滞りなく公務に従事できるようにします。また、市政発展等に顕著な功労のあった方々の発掘に努め、その方の功績を称えることにより、さらなる市政発展に資します。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・オリンピック開催に伴い、表彰者の増加が見込まれるため、記念品を増額しました。また、普通旅費、市長交際費、研修負担金を見直し、242,000円減額しました。 ・特別職等公用車運行管理事業を廃止し、秘書一般事務費に統合した。 (臨時的経費→経常的経費：債務負担のため準義務的経費)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	530	470	60
08	706	669	37
09	1,400	1,500	△100
10	532	532	0
11	62	74	△12
12	16,046	0	16,046
13	2,170	448	1,722
17	35	0	35

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 秘書一般事務費
項	1. 総務管理費	中事業	
目	1. 一般管理費	担当所属	秘書課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	1,762	1,989	△227

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
						差引一般財源	0	23,243	0	23,243